

リフォーム産業新聞に掲載されました



リフォーム業界実態調査

住宅展示場に月50組超が来場

天然素材の万生リフォームを体感可

リライブ

リフォーム売上高2億1000万円のリライブ（神奈川県横浜市）は、住宅展示場「ハウスエア横浜」の敷地内に体感型ショールームを構えている。



竹本龍二社長

ヒアリングに、10組ほどが成約に繋がっている。

イタドリや柿の葉やよもぎといった植物由来の抽出エキス「万生」を販売している万生マーケット（神奈川県横浜市）と共同運営中だ。今年6月のオープン以降、毎月50組超が来場。約半数が現場調査や

リライブ

- ①約2億1000万円
- ②約100万円
- ③221平米
- ④トイレ3台（8台に増やす予定）、キッチン1台、キッチンフード2台、キッチン棚3台。万生を施工した5室と施工していない2室を設け比較しながら体感可能に ⑤—
- ⑥大手ハウスメーカーのショールームに並び知名度向上を図る
- ⑦初回で来店してもらう
- ⑧天然素材に囲まれる心地良さを体感できる ⑨—

同施設は、天然素材ならではの空気環境の良さを体感できる部屋を5室設けた。リビングを再現した部屋は、万生を配合した珪藻土の壁に囲まれている。ミルクテイカラー1色の壁だけではなく、塗料の種類が豊富なく、

ことを強調しようと地層のように10色以上を重ねたデザインの内装もあるのが特徴だ。ほかにも万生をコーディネートしたクロスや、UVコーティングしているフロアに万生

をプラスしている打ち合わせスペースが4部屋ある。またウォークインクローゼットと和室には、あえて万生を使用していない。

「万生を施している室内はいいニオイがするのではなく、とにかく無臭です。その快適さを体感してから施していない部屋に入ると、家の中ならではの独特のニオイを嗅ぎ、目や肌といった全身で空気の違いが明確にわかります」と竹本龍二社長は話す。

インの商圈に設定しているリフォーム専門店の出店は珍しい。その狙いは、知名度の向上だ。来場者のうち2〜3割は、展示場に来るまで同社を知らなかった人だ。複数のショールームを周ると景品がもらえるスタンプラリー企画により立ち寄り、展示場側が中立な立場でお客様に合う会社を紹介する無料相談コーナーで勧められたのを機に、足を運んでくれる。



▲解体予定だったモデルハウスをリフォームして活用



▲あえて万生を施工していない部屋も設け、比較も可能に



▲万生を配合した珪藻土の壁を施したリビング

ハウスエア横浜内には大手ハウスメーカーの新築モデルハウスが20棟ほどあり、リフォーム会社はミサワリフォーム（東京都杉並区）と住友林業ホームテック（東京都千代田区）とリライブのみ。横浜市都筑区をメ

「万生は抗菌・消臭するだけではなく、免疫力の低下を防ぎウイルスに強い体になる酸化効果もあります。その良さをショールームで実感してもらい、今後は受注を増やし単価アップを目指したい」（竹本社長）